



PRESS RELEASE

WyndSOR Turntable ¥404,250 (¥385,000/税別 税1,750.00) 2008年7月21日発売

AR4 Audio Rack ¥138,600 (¥132,000/税別 税600.00)

他に、トーンアーム付きの WyndSOR Analog Player ¥462,000 (¥440,000/税別 税2,000.00)があります。

Creek Audioの創立者、マイク・クリークは、長い間、レコード再生は、オーディオに於いて、重要な事であると位置づけ、フォノ回路のモジュール、ならびに、フォノ回路が内蔵出来るアンプを、絶えず提供してきました。更に、1993年からは、単体のフォノアンプとして、OBHシリーズを供給してきました。

これらCreek Audioの持つ、アナログ再生の卓越した技術を、最大限に発揮させ為にも、Creek Audioが、ターンテーブルを開発するべきであるという考えは、論理的にも、ユーザーの要求に沿った、姿であると同時に、完全な、オーディオシステム形成の範疇に、アナログ製品加えるべく、責務がありました。

高品質な材料を使い、金属かアクリルを、最初に削り出す、ずっと前の、2007年の秋、マイク・クリークによって、最初のスケッチが始まり、すべての部品が、三次元の視点にて、モデルプログラムに描かれたとき、概念は現実の物になったのです。

概観上、WyndSOR ターンテーブルは、既に、Creek AR4ラックで、実績のある、いくつかの部品を採用しています。高さ調整が可能なフィートとダンピングリング。さらに、速度調整用の電源は、ClassicとDestiny シリーズで、定評があります。

Creek WyndSORターンテーブルは、本来、取り付けられるトーンアームの選択が、可能なターンテーブルとして、トーンアームなしで発売されます。標準のベース用リングは、23mmですが、他に、2つの異なったサイズ—24mmと25mmも用意されています。

黒のアクリルベースには、3本のシルバーフィートに、高さ調整可能なスパイクが、取り付けられています。大型のアクリルプラッターを回転させるには、たった1本、ないし2本でも、問題はありますが、より素晴らしい安定性を提供する為、あえて、3本のベルトを使用しています。

33 1/3rpmか45rpm、どちらかの回転数の為、モーター駆動用の電源は、別筐体の速度コントローラ(LP1)から供給されます。さらに、ターンテーブルモーターは、それとの共鳴と発する振動が、性能に影響することから、重いクランパーを以て、スピンドルと水平に、設置されております。なお、ストロボスコープは、正確な速度設定を、補正する為にも、用意されています。

トーンアームからのRCAプラグを、MMかMCどちらかのカートリッジにマッチングさせる為、適切なフォノプリアンプに差し込むことが必要です。Creek Audioでは、MMならびにMCカートリッジ用の、フォノプリアンプ OBH15+OBH2を製造し、提供しております。

エレクトロニクスビジネスでは誉れ高き、マイク・クリークの父、ボブ・クリークは、ロンドンで、1948-1970年の22年間は、家業として、WyndSOR Recording Company Ltd. は、リールからのリールの、テーブルレコーダを製造していました。さらに、1970-1978年には、民生用製品として、ターンテーブルがあります。1970-1975年の、短い彼の見習期間は、今日のマイク・クリークに反映され、今回、WyndSORターンテーブルの発表への、大きな道筋となっております。



【WyndSORターンテーブルの基本仕様】

構造：アクリル製のベースとプラッター

回転数：331/3rpmと45 rpm

ドライブユニット：低電圧の交流同期モーター

プラッターベアリング：セラミックシャフトと鏡面ボール

ドライブベルト：特注のシリコンベルト

寸法：本体/485W x 335D x 20H(フィート、スパイク含まず)

コントローラー/192W x 55H x 187D

重量：プラッター/3Kg, 本体/ 3Kg, コントローラー/3Kg

【オプション】

トーンアーム Rega OEM300

対応カートリッジ重量：13gまで